

スポーツ史 学会だより

第134号

2019年9月15日発行

スポーツ史学会事務局

〒174-0053 東京都板橋区清水町92-1

東洋大学総合スポーツセンター

谷釜研究室内

TEL : 03-6454-3182

E-mail : tanigama@toyo.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2019年8月30日現在)

- 1) 会員総数220名、1機関
(正会員200名、学生会員20名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2019年度納入者数	135名
2018年度納入者数	201名
2017年度納入者数	201名
2016年度納入者数	210名
- 3) 今年度会費収入総額 1,090,000円

2. 会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第148回 2019年9月6日

中央大学 多摩キャンパス 5号館 2階 04A教室

【編集委員会】

第2回 9月6日

中央大学 多摩キャンパス 5号館 2階 04A教室

4. スポーツ史学会第33回大会について

「第33回大会」の開催予定は以下の通りです。

期 日：2019年12月7日(土)、8日(日)

場 所：中央大学 多摩キャンパス

5. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2019年7～9月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。

なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

6. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度に、スポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆さんにお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や、図書館以外でも公的機関等に納本して下さるという会員に限り、お分けいたしますので、事務局までご連絡ください。申込受付先着順といたします。

送料は事務局が負担いたします。

II. 理事会報告

第148回理事会

第148回理事会が次の通り開催されました。

期 日： 9月6日(金) 13時00分～15時50分

場 所： 中央大学 多摩キャンパス

5号館 2階 04A教室

出席者：三井悦子(会長)、松本芳明(理事長)、市場俊之、井上邦子、瀧元誠樹、綿貫慶徳、谷釜尋徳(事務局)、松浪 稔(前事務局)

欠席者：福井 元、矢野裕介

議長：松本芳明

1. 議事録確認

1) 第147回理事会議事録案の確認

2. メール審議

1) 「ひすぼ」第105号特集テーマおよびテーマ設定趣旨について

2) 会員種別の変更について

3) 会員の入会について

4) 会員資格の復活について

3. 報告事項

1) 会況報告

2) 会員の所属変更

3) 『スポーツ史研究』第33号の編集進捗状況について

4) 「ひすぼ」第104号の編集進捗状況について

5) ISHPES 2020札幌大会について

6) その他

① 『スポーツ史研究』第33号の掲載原稿(2018年度学会大会シンポジウム再録予定)について

② 『スポーツ史研究』編集に係る校正チェックリストについて

4. 審議事項

1) 学会賞(奨励賞)の選考結果について

2) スポーツ史学会第33回大会について

3) 次期学会大会(第34回大会)当番校について

4) 『スポーツ史研究』執筆要領の改正について

5) 2018年度決算について

6) 年間計画について

7) その他

5. その他

1) ISHPES2020札幌大会第1回組織委員会の開催について

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2020年3月末発行予定の第33号の編集作業を進めています。

また、『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

なお、投稿先は、次の通りです。

〒630-8528

奈良県奈良市高畑町

奈良教育大学保健体育講座 井上研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

IV. 会報「ひすぼ」報告

1. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第106号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

正会員

武内 麻美(玉川大学教育学部)(2019年9月12日付)

学生会員

若槻 稜磨(北海道大学大学院教育学院)(2019年9月12日付)

<会員資格復活>

未納分の会費納入により、以下の方の会員資格復活が承認されました。(敬称略)

佐久間 康

2.所属変更について

以下の会員から所属変更のご連絡がありました。

(敬称略 () 内は新所属先)

掛水 通子 (東京女子体育大学 (名誉教授))

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

3.会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の会員の方は、会員資格を喪失します。

現在、9名の方が、2017年度以降の年会費未納となっております。2019年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当する会員は至急会費の納入をお願いします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただくからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず、退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いします。